

2010・8・10

九条の会

第 139 号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

草の根の運動を交流しあい活力に

県レベルの交流集会開催

【愛知県】 憲法 9 条を守る「愛知県民のつどい」が 7 月 16 日愛知県半田市で開かれました。「あいち九条の会」と地元・知多半島の住民らでつくる実行委員会が主催したもので 1000 人が参加しました。

知多半島では 10 地域・2 職域の「会」がつけられ、つどいや映画上映会など草の根の活動をすすめるとともに、「連絡会」をつくって互いの活動を交流し、運動の輪を広げています。

この日の「つどい」では、「あいち九条の会」代表世話人の水田洋・名大名誉教授が主催者あいさつし、自らの戦前・戦中の体験にふれ、9 条の大切さを訴えました。同じ代表世話人の小林武・愛知大学教授が講演、安保条約の廃棄を提起しました。

第 2 部では、全国各地で上演されている朗読劇「夏の雲は忘れない」を、女優 6 人と地元高校生 5 人で熱演し、原爆への怒りをアピールしました。また日本福祉大学付属高校和太鼓部「楽鼓」の生徒たちが、若さあふれる演奏で参加者を魅了しました。

【秋田県】 秋田九条の会は 7 月 17 日、

「九条の会」当面の日程

北陸ブロック交流集会

- ◇日時 8 月 22 日(日) 午前 10 : 00～
- ◇会場 金沢市

四国ブロック交流集会

- ◇日時 11 月 21 日(日) 午前 10 : 30～
- ◇会場 四国中央市

九条の会第 10 回憲法セミナー

＝核のない平和な世界と憲法 9 条＝

- ◇日時 10 月 30 日(土) 13 時 30 分～
- ◇会場 くにびきメッセ国際会議場
(島根県松江市)

◇講演

- ・平岡敬(元広島市長)
- ・高遠菜穂子(イラク支援ボランティア)

◇参加費 1000 円(学生 500 円)

◇申込み メール、FAX、電話で九条の会事務局へ

全県の交流会と講演会をかねた集会を開き、県内各地の九条の会から 50 人が参加しました。

「秋田宗教者 9 条の和」の事務局代表を

務める丹波望さんはあいさつで、国民の中には改憲手続法が施行されたことで揺れ動いている面もあることを紹介し、「私も揺れます。しかし、国民が9条を守るとなればなんともないのだ。そのためにこそ9条の会が生まれた」と語りました。

川野辺英昭・日本平和委員会常任理事が「憲法9条と日米安保」と題して講演。

交流会では、「9条の会・ゆざわ」などから5氏が発言、「能代まちなか9条の会」の千葉早苗さんは、「能代一、二中学校区で活動する会ですが、5月に坂本修弁護士を招いた講演会を開いたら、地元紙に『ありがとう』と投書があった」と報告しました。

鐘打って平和の誓いを確かめ合う

【岐阜・長良】 1945年の岐阜空襲から65年目となる7月9日、「長良九条の会」は地域内（3小学校区）の8寺院1教会の協力を得て、いっせいに平和の鐘をならしました。今年で3年目です。

「九条の会」呼びかけ人や賛同者、チラシをみて参加した近所の人たちが、住職の先導で、交代で鐘をつき、全員が合掌しました。

あるお寺の住職は、「戦時中、軍の命令で抗しきれずに供出させられた」という鐘の由来や、「経文の一部が天皇の教えに背くなどという理由からから墨で塗られた」ことを話しました。毎年鐘をつきにくる幼稚園児らには、「空襲を受けただけでなく、日本がよその国へ攻めて空襲し、人を殺し街を焼いた、二度とそういうことをしない世の中にしよう」と語りました。

【神奈川・小田原】 小田原市の「梅の

里九条の会」と本立寺は、広島に原爆が投下された8月6日午前8時15分、核兵器のない世界を訴える「平和の鐘たたき」を同寺でおこないました。

この行事は、寺の住職が鐘をたたいているのを知った同九条の会が、「みんなでたたく」と呼びかけたもので今年で5回目。

赤ん坊を抱いた親子連れや小・中学生、高齢者など過去最高の30人が参加しました。中国を訪れた住職が、中国の戦犯管理所、日本人墓地、人体実験をおこなった731部隊などについて説明しました。

井上ひさしさんをしのびつつ

【子どもの本・広島】 子どもの本・九条の会広島は、7月18日、広島市で「結成1周年の集い」を開きました。

約350人が参加した「集い」では冒頭、今年4月に亡くなった井上ひさしさんに黙とう。「日本国憲法前文にある通り、『全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有する』未来を、子どもたちとともに作り上げていこう」とのアピールを採択しました。

児童文学者の松居直さんが、「絵本の力は子どもの未来」と題して記念講演。井上さんの『子どもにつたえる日本国憲法』などの朗読がおこなわれました。

《お詫びと訂正》

「九条の会ニュース」138号1頁で、井上ひさしさんの著作『吉里吉里人』を『吉利吉利人』と誤って記載してしまいました。訂正し深くお詫び申し上げます。